

アスエネ株式会社と太陽光発電協会との 太陽光発電の普及拡大に関する基本合意について

2025 年 7 月 29 日
一般社団法人 太陽光発電協会

1. 背景

本年 2 月、第 7 次エネルギー基本計画と地球温暖化対策計画が閣議決定され、2040 年度の再生可能エネルギーの割合を全体の 4 割から 5 割程度へ、温室効果ガス削減目標（2013 年度比）は、2035 年度比 60%減、2040 年度比 73%減の目標が示されました。その中でも太陽光発電は、2040 年度 23～29%と最大電源に位置付けされております。

しかし現場では、太陽光発電設備の運用・保守、蓄電池導入、需要家との連携など、専門性を要する人材の不足が喫緊の課題となっており、人材確保から現場での活躍までをつなぐシームレスな育成・マッチング体制、正しい知識の習得・定着がより一層求められています。

また、Scope2 削減手段としての太陽光発電の社会的役割に対する理解と認知の拡大も、重要な課題となっています。

こうした状況を踏まえ、太陽光発電協会（JPEA）は、専門性を要する分野の人材育成をはじめ太陽光発電業界の必要人材確保を目指し、アスエネ株式会社と基本合意にいたしました。

2. 合意の目的と取り組み内容

JPEA は、アスエネ株式会社と脱炭素社会の実現に向けた太陽光発電業界の人材の確保・育成、並びに太陽光発電の社会的理解の醸成と健全な普及拡大を目指し、以下の通り取り組んでまいります。

<連携内容>

- ・太陽光発電業界の人材育成に関すること
- ・GHG 削減手法としての太陽光発電ソリューションの認知向上に関すること

<両者の取り組み内容>

- ・JPEA の事業活動・取組等の認知拡大に向けた協業
- ・JPEA の各種制度・試験、セミナー・イベント等をアスエネメディアを通じて発信
- ・太陽光発電業界の従事者増加に向けたセミナー開催内での JPEA の紹介
- ・JPEA 会員向けコンテンツの提供等

今後の具体的取り組みとしては、太陽光発電の普及拡大に向けて、専門人材の確保・育成、並びに太陽光発電の認知向上に資するセミナーやイベントの開催等を、相互のネットワークを最大限活用することで進めてまいります。